



# 胆沢平野



## 目次

- 1 表紙（県営ほ場整備事業 萩ノ窪地区）
- 2 理事長挨拶
- 3 胆沢平野版クラウドシステムについて
- 4 基盤整備事業の継続支援状況について
- 5 シリーズ「聞く」
- 6 維持管理工事の状況について
- 7 第4回収穫祭、アドプト表彰について
- 8 お知らせ

岩手県が事業主体である県営経営体育成基盤整備事業萩ノ窪地区（胆沢区南都田地内）では、昨年度の補正予算と今年度の当初予算を合わせた10億円（前年比200%）により、胆沢平野特有の散居においても107.46ヘクタールの面工事が順調に進められております。

（H29.11.29岩手県土連によるドローン撮影）



## 年頭のご挨拶

胆沢平野土地改良区 理事長 及川正和

### —組合員の負担軽減に向けたキックオフ—

あけましておめでとうございます。

新年が皆様方にとりまして、飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。

さて、昨年は県内でも大きな災害も無く穏やかな年でありましたが、夏から秋にかけての日照不足や断続的な雨により、作況指数、平均反収ともに平年を大きく下回り、岩手県では東北で最も低い数値となりました。農業用水を管理する土地改良区として残念であるとともに、自然の営みの前では、何と人智の非力なるかを痛感したところです。

こうした中で、平成21年度から10ヶ年計画でスタートいたしました「胆沢平野土地改良区再生基本構想」の取り組み成果を検証し、昨年8月18日開催の平成29年度第1回臨時総代会で一般賦課金10a当たり3,100円の内、事務費1割310円の値下げを、平成30年度から実施することをご説明申し上げております。

この一般賦課金の値下げは初めてのことですが、複式簿記会計のもと減価償却費、水利施設の維持管理費、職員の増減等を10年先まで検討し公表いたしたものであります。組合員皆様方の温かいご理解に心から感謝をいたしております。

一方、私共土地改良関係者にとりまして、事業を計画的かつ安定的に推進する原資となります農業農村整備予算につきましては、国の平成28年度補正予算と平成29年度当初予算をあわせますと、予算削減前の平成21年度の予算水準が確保されました。同時に、県予算もこれに呼応し増額され、「農業競争力強化」の基盤となる農地や水利施設の維持・更新の強い追い風となりました。特に胆沢平野管内の県営ほ場整備等に取り組んでおります組合員の皆様方にとりまして、大きな光明となり、一気に事業も活気づいた年でもありました。

年も改まり、農政の大転換期ともいべき平成30年度問題が実施されます。

本土地改良区といたしまして、組合員皆様方の負担軽減に向けたキックオフの節目の年となりますことから、胆沢平野の農業生産の太宗をなす米作りの低コスト生産に貢献できるよう「仕事は組合員のために」を肝に命じ、役職員一丸となって健全運営に取り組んで参る所存でありますので、組合員皆様方の力強いご指導、ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

監	監	総括監事	理	理	理	理	理	事業担当理事	総務担当理事	副理事長	理事長
事	事	事	事	事	事	事	事	吉田千佐々木	吉田佐々木	千田吉	及川正和
高	高	吉阿	及大	佐岩	千	佐	吉	田	田	千田	及川正和
橋	橋	田部	川山	藤村	田	富	吉	吉	吉	吉	喜
勝	勝	弘	雄	雄	耕	正	田	田	田	田	喜
郎	至	幸	志	右	等	雄	正	吉	吉	吉	喜

謹賀新年  
本年も宜しくお願い致します



# 胆沢平野版農業クラウドシステムの取り組み

( IACS : Isawaheiya Agricultural Cloud System )

## ◇ IACS ユーザーの声 ◇

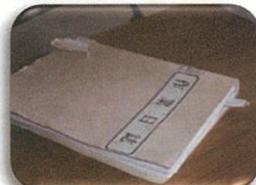
有限会社アグリナイン 代表 松本 隆 様

(有)アグリナインは、金ヶ崎町で現在約 25ha の農地を管理されています。営農のリスク分散の視点を持たれ、5 年ほど前から転作作物として契約トマトの露地栽培を始められました。



### IACS のどのシステムをご利用ですか？

主に利用しているのは、作業を記録する『営農管理システム』です。これまで紙で作業日誌をつけていました。作物ごとのコストを把握したいので『営農分析システム』も利用します。



### どのように取り組んでいますか？

忙しい時期はなかなかパソコンを開けませんが、まずは紙の作業日誌に残し、それを農閑期にデータ化する、という手順で取り組み始めました。自分たちだけで難しいところは IACS 推進係に協力してもらっています。



### どのような効果が期待できそうですか？

記録したデータから作物ごとのコストが明確になります。専門家に高い費用を払わずに自分で分析できるようになるのが楽しみです。

松本代表

お知らせ  
1

### 広報第 138 号掲載情報（カゴメトマト契約栽培） の追加情報です！

広報第 138 号でお知らせしましたカゴメトマト契約栽培の苗代無料について、ご希望の方は 2 月までにお申出ください。なお、買取価格が値上げされました。

現) 44 円/kg ⇒ H30 年産) 47 円/kg

詳しくは胆沢平野ホームページをご覧ください。



お知らせ  
2

### IACS 推進係になりました！

平成 29 年 10 月より、IACS 推進室の担当者所属先が、総務課 胆沢平野版農業クラウド推進係に変更となりました。また、新たな担当者として菅原直樹主事が加わりました。



お知らせ  
3

### 「FAPS-DB（ファップス・ディービー）」公開しました！

#### 「交付金廃止後の収支計画を考えたい」

「新しい作物に挑戦するにはどれくらい費用がかかるか知りたい」

⇒FAPS-DB では、水稻、大豆などの転作作物のほか、園芸も含めた複合経営の収支を試算できます。必要な機械も自動算定してくれます。

どなたも無料でご利用いただけます。  
詳しくはホームページをご覧ください。



※農業技術体系データベースを用いた営農計画支援システム「FAPS-DB」は、農研機構中央農業研究センター生産支援システム研究チームが、岩手県農業研究センター、三菱スペース・ソフトウェア㈱研究センター、九州大学農業経営学研究室と共同開発したシステムです。登録されているデータ（資材単価等）の一部は、胆沢平野管内の情報に修正しています。

<お問い合わせ> 胆沢平野版農業クラウドシステム（IACS）推進室  
担当者：高橋（優）、鈴木、菅原（直） 電話 24-0216（直通）



## 「基盤整備事業の着実な推進に向けた継続支援の状況について」

平成29年度の運営方針である継続支援について、現在面工事やパイプライン工事等が進められております。事業主体は岩手県で補助監督員を地元から選出し、要望等の聞き取り、連絡調整等を進めております。

### 【県営経営体育成基盤整備事業 荻ノ窪地区】

平成29年度面工事面積 107.4ヘクタール

工期 平成30年6月29日まで

#### ○継続支援状況

9月下旬、10月27日 工事説明会への出席

10月下旬 現地立会

10月18日～ 補助監督会議への出席

そのほか、問い合わせへの対応



整備状況



補助監督会議の様子

### 【県営経営体育成基盤整備事業 若柳中部地区】

平成29年度面工事面積 95.0ヘクタール

工期 平成30年6月29日まで

#### ○継続支援状況

10月4日、11月20日 工事説明会への出席

10月下旬～11月上旬 現地立会

10月25日～ 補助監督会議への出席

そのほか、問い合わせへの対応



整備状況



補助監督会議の様子

### 【県営中山間地域総合整備事業（農地耕作条件改善事業）愛宕地区】

平成29年度用水路工事面積 153.5ヘクタール

工期 平成30年6月29日まで

#### ○継続支援状況

9月20日 工事説明会への出席

11月20日 現地立会

10月24日～ 補助監督会議への出席

そのほか、問い合わせへの対応



注意喚起看板



補助監督会議の様子

### ●●●● お願い ●●●●

工事にかかる要望等につきましては、施行委員会から選出されました補助監督員へ書面で申し出いただくようお願いいたします。要望を受けまして補助監督会議（概ね2週間に1度）、又は施行委員会で協議・検討され、回答も補助監督員からお知らせいたします。よろしくお願いします。

## 小山西地区、小山中央南地区 事業採択に向けて

計画調査4年目となる小山西地区、小山中央南地区では、平成30年度新規採択に向けて地域との話し合いや手続きを進めております。平成29年11月には県の事業計画検討委員会において、地区選定申請を「適当」と決定されました。1月から事業の本同意徴集が始まる予定となっておりますので、土地改良区としましても引き続き、促進委員会と協力し確実な事業採択に向け支援して参ります。

また、現在実施地区8地区の事業完了に向けた換地受託業務ほかの支援業務、上記2地区以外の計画調査地区8地区並びに新規希望地区2地区の事業採択に向けた協力支援業務を進めており、順調に推移をすれば平成35年度のほ場整備率で54.9%、平成42年度には7割近い整備率となる予定です。（H30年度以降採択地区は、事業期間10年で試算）今後も基盤整備事業の着実な推進に継続して支援して参ります。



シリーズ連載 ○聞く 第22回

## 「経営体育成基盤整備事業の完了について」

～県営経営体育成基盤整備事業 白山地区事業施行委員会 委員長に聞く～

平成27年度に事業完了し、昨年10月に完工式を終えた県営経営体育成基盤整備事業 白山地区 鈴木次男施行委員長に事業実施から完了に至るまでの経緯等についてお話しをお聞きしました。

### ◎事業概要

受益面積	275.2ha
権利者数	554名
事業期間	平成12年度から 平成27年度
総事業費	38億46百万円



改良区 大変お世話になっております。説明会や現場ではよくお会いしておりますが、委員長の自宅に伺うのは実は十数年ぶりで、ちょっと緊張しております。今日はよろしくお願ひいたします。

鈴木 よろしくお願ひします。

改良区 まず、白山という地域の紹介をお願いします。

鈴木 東に北上川を臨む胆沢平野扇状地の最下流域に位置する水田地帯です。白山という山には「山がない」と言われるほど平坦な地域です。

改良区 白山地区は平成12年度に採択を受け、施工期間が平成27年度までと実際に15年にも亘る歳月を経て事業完了しましたが、まず、率直な気持ちからお伺いします。

鈴木 やはり長かったという印象が強いです。事業採択前に遡りますと、白山地区は平成5年度に白山営農改善協議会を設立し、先進事例の研修や集落説明会の開催を重ねてきた経過がありますので、それを含めると実際に20年以上もの歳月が流れたのだなと改めて感じました。その間に悲願だった胆沢ダムが完成し、これまで慢性的な水不足に悩まされてきましたが、それが見事に解消し「恵水豊饒の郷」となったことは感慨無量であります。

改良区 事業を進めていく間に様々苦労されたことも多かったと思います。

鈴木 白山地区は県下でも稀にみる埋蔵文化財包蔵地が非常に多い地区です。工事施工前に試掘調査を行ってから工事に入るわけですが、調査の結果ほとんどの区域で文化財が出土したために受益者からは「いつ工事が進むのか」といった問い合わせが多く寄せられ、説明に終始しました。また、換地評価では意見がぶつかりあうこともあります、調整に時間を要しました。

改良区 事業が完了し、完工式も行われましたが苦労された分だけ「基盤整備事業に取り組んでよかった」と思えたのではないでしょうか。

鈴木 整備された田に給水栓が設置され蛇口ひとつでの水管理ができるといったハード面での効果が大きいというのは言うまでもありませんが、整備されたことにより営農計画の立案がしやすくなり、白山営

農組合が大豆主体の水田転作経営を選択して今日の経営基盤を築くことが出来たという点からもソフト面での効果も非常に大きいものであったと感じます。

改良区 その営農面につきましても、水稻と大豆のブロックローテーションで担い手への高い集積率を維持されておりますが、その秘訣みたいなものがありましたら教えてください。

鈴木 今までそうでしたし、これからもそうしたいと思っておりますが、集落営農を壊さないように進めてきたことが一番ではないかと思います。今後は、75%の集積率を目標に取り組んでいきたいと考えております。

改良区 現在、胆沢平野管内では実施中の地区、調査計画地区を合わせると10を超える地区が基盤整備事業に取り組んでいる状況です。これらの地区に何か一言アドバイスがありましたらお願ひいたします。

鈴木 土地は農家の財産です。その地区における農地の所有形態を無視した計画づくりをしてしまったと整備後の営農においてしこりを残す結果となってしまう恐れがありますので、よく話し合い、地区にあった計画を作っていくことが大切です。

改良区 最後に、今後の展望をお聞かせください。

鈴木 年月が経つということは造成された施設の更新時期が到来するということでもあり、どのように維持管理をしていくかが私たちに課せられた課題もあります。また、維持管理をしていく私たちも歳を取りますし、今現在頑張っている担い手の方々もいつまでも元気でいられる訳ではありません。担い手の交替も必要となっている部分もあり、この白山地区が「恵水豊饒の郷」であり続けるために、アグリサポート白山が継続して集落営農に取り組まれ、今後益々集落が発展していくよう期待しています。

改良区 お忙しい中大変ありがとうございました。白山地区の益々のご発展を心より御祈念申し上げます。

(聞き手：菅原直樹)

このお話は平成29年11月22日に鈴木施行委員長の自宅でお聞きしたものです。



## 平成29年度 維持管理工事を行っています

平成29年11月14日に小用排維持管理事業、12月7日に基幹施設維持管理事業の工事を発注しております。現在、各地域で工事が行われておりますので、関係組合員及び近隣の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

### 1. 小用排維持管理事業

(単位：m)

工 区	路線名	延 長
若 柳 1	前谷地	51.4
	稻荷	53.2
	下沢田(1)	60.0
	下沢田(2)	49.6
若 柳 2	中横沢原	90.0
	下萩森(1)	68.0
	下萩森(2)	56.0
小 山	菅谷地	40.0
	上中谷地	40.0
	中油地(1)	28.0
	中油地(2)	18.0
南都田	錢倉	60.0
	漆町	28.0
佐倉河 1	面塚	48.0
	千刈田	32.0

工 区	路線名	延 長
佐倉河 1	崩田向川原	30.0
	西鍛冶屋	36.0
	喜性坊	35.7
	九蔵田	46.0
佐倉河 2	竈堂	18.8
	閑田	32.6
	東館	20.8
	嶋館	33.4
	鎧田	44.2
	瀬ノ上	63.4
水 沢	笹森谷地(1)	33.5
	笹森谷地(2)	22.0
	中城	68.0
	樋渡	7.4

工 区	路線名	延 長
真 城 姉 体	畠ヶ田（真城）	24.0
	杉山下（真城）	24.0
	大内田前（姉体）	6.3
	上野（姉体）	14.0
	北新田下（姉体）	12.0
前 泽	竹沢(1)	83.4
	竹沢(2)	32.6
	平前	7.0
	箕輪	50.0
古 城 白 山	丑沢上野(1)（古城）	18.3
	丑沢上野(2)（古城）	38.2
	上ノ台（古城）	9.2
	彼岸田（白山）	15.0
	宮内（白山）	16.4
合 計	43路線	1564.4

### 2. 基幹施設維持管理事業

工 区	地 区	施設名	内 容
若 柳 小 山	若 柳	愛宕ため池	余水吐補修
	若 柳	中沢三堤	漏水補修
	小 山	寿安下堰	法面補修
	小 山	徳岡水路	漏水補修
佐倉河 水 沢	佐倉河	浅屋敷水路	水路補修
	佐倉河	西田水路	水路補修
	水 沢	境田堰排水路	水路補修
	真 城	寿安下堰用水路	法面補修
姉 体 永 荒	真 城	大深沢用水路	制水弁補修
	真 城	大深沢排水路	制水弁補修

工 区	地 区	施設名	内 容
永 荒	真 城	大深沢排水路	法面補修
	姉 体	茂井羅南堰排水路	法面補修
	永 荒	永栄水路	漏水補修
小 山 古 城 白 山	小 山	長堤	堤体補修
	小 山	油地水路	法面補修
	古 城	寿安中堰排水路	法面補修
	白 山	宮内水路	止板補修
	白 山	保志場水路	底版補修
合 計	17箇所		

## 冬期間の土地改良施設における事故防止について



冬期間となり、幹線水路やため池、小用排水路等の土地改良施設の周辺は、積雪により見えにくく、また滑りやすくなってしまっており転落の危険があります。未然の事故防止に向けた安全対策として、職員による巡回や立ち入り禁止等の看板を設置・確認を行っております。組合員並びに地域住民の皆様につきましては、水路やため池など土地改良施設には、絶対に近づかないようお願い申しあげます。



## 第4回収穫祭に1,556名が来場

平成29年10月28日（土）胆沢平野土地改良区敷地内において、今年度で4回目となる収穫祭を開催いたしました。胆沢ダムの恩恵と水没移転者、建設に携われた方々の思い、そしてダム完成による農業用水安定供給の喜び、五穀豊穣に感謝し、市民並びに次世代を担う子供達へ伝え分かち合うことを目的としております。今年は新たに「金色の風」の試食コーナーや水沢第一高校による前沢牛入り「みずいちはっと」を販売。また、姉体小学校3年生による「いさわへいやの唄」ダンスステージを始め、幼稚園、保育園の演奏や踊りの披露、ゆるキャラお菓子まき、内田ため池で収穫された餅米の餅つき、餅振る舞いなどを実施。例年好評の施設見学バスツアーでの「おしるこ喫茶」の開設などが行われました。当日は風もなく好天に恵まれ、過去最高の来場者を迎えることが出来ました。



姉体小学校3年生による「いさわ  
へいやの唄」



ひがし幼稚園児によるよさこい演舞



お菓子まき

## 前沢11区 岩手県アドプト活動モデル賞を受賞!

平成29年12月21日（木）、いわて農林水産躍進大会（盛岡市民文化ホール）の席上で、前沢水路でアドプト活動を行っている前沢11区が岩手県アドプト活動モデル賞を受賞いたしました。

当日は、岩渕俊樹行政区長並びに土地改良区の大山等理事の出席をいただき、岩手県知事より“手を繋いだ木製の賞状”が贈られました。

前沢水路のアドプト活動は、平成14年からクリーン大作戦として清掃活動をはじめ、平成21年に地域と行政、土地改良区の3者でアドプト協定を結び、清掃活動やホタル環境保全のカワニナ放流などを進めてきました。

今後も地域に愛されるホタル水路として守っていただきたいと思います。



右前から大山理事、岩渕区長

### アドプト制度とは？

水路等の公共施設の一部の区域・区間を「養子」とみなし、地域住民や団体などに「里親」となっていただき施設を保全管理いただく制度です。 アドプト：Adopt（養子縁組）

**参加団体【里親】**  
**(地域住民、企業、団体等)**  
活動：清掃、緑化活動など

**協定書取り交わし**

**市町（行政）及び土地改良区**  
活動支援：ゴミ運搬、処理、表示板設置、用具の貸出など

公共施設の一部区間（水路等）  
【養子】



## 土地改良区への手続きもお忘れなく。

公共機関（市、町、農業委員会、農地中間管理機構、農協等）で農地に係る変更手続きを行った場合、土地改良区へ届出し変更手続をしなければ賦課金に反映されません。必ず土地改良区への届け出をお願いします。

### ★組合員の資格に異動があった場合

- 農地の権利異動  
(売買、交換、賃貸借契約、使用貸借契約又は解約など)
- 農業者年金の受給、後継者へ経営移譲
- 組合員が亡くなられた場合
- 組合員の住所が変更された場合

### ★農地を転用する場合

- 農地を宅地など、農地以外に転用する
  - 農地が道路などの公共用地で買収された
- ※農地転用や公共事業の買収で地区除外されると、農地転用の意見書交付と同時に「決済金」の納入が必要となりますので、事前に【賦課徵収課】までお問い合わせください。

### 『決済金』の納入が必要です。

【賦課徵収課】までお問い合わせください。

### 土地改良施設を使用したい場合

- 水路に橋(蓋)を架けて宅地との出入口に使用したい
- 水路用地を使用したい

### 排水を放流したい場合

- 合併浄化槽処理水や雑排水を水路に放流したい

### 水路を工事したい場合

- 素掘水路等をコンクリート水路等に工事したい

【水利整備課】までお問い合わせください。

写真で4コマ



～円筒分水工 工事編～



### 来年度に向けて準備はお済みですか? 賦課金・使用料の納付は便利な自動口座振替で

賦課金・使用料の納入は、安心・確実・便利な口座振替をお勧めします。一度手続きをしていただければ金融機関へ行く手間が省け、また納入忘れも防ぐことができるため大変便利です。

口座振替を希望される方は、預貯金通帳及び通帳印鑑、ご本人確認できるものを持参のうえ、お近くの取り扱い可能な金融機関の窓口にて、お申し込みの手続きをお願いします。

また、ゆうちょ銀行より口座振替をご希望される方は、お手数ですが土地改良区までお問合せください。

**※なお、口座振替の手続きには1ヶ月程度かかりますので、お早めに申し込みください。**

### ★口座振替可能な金融機関は下記のとおりです。 賦課金と使用料では、取り扱い可能な金融機関が異なります。

賦課金	岩手ふるさと農協、岩手江刺農協、ゆうちょ銀行
使用料	岩手ふるさと農協、岩手江刺農協、ゆうちょ銀行、岩手銀行 東北銀行、北日本銀行、水沢信用金庫、東北労働金庫



### ★公式ホームページにて第4回クイズ胆沢平野を開催します★

クイズ正解者の中から抽選で8名様に胆沢平野で採れた農産物や加工品をプレゼント!ぜひホームページからご参加下さい。

【開催日程：平成30年2月1日(木)～2月28日(水)】

公式ホームページ：<http://www.isawa-heiya.or.jp>

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年は戌年。その中でも戊戌(つちのえいぬ)は、同じ気が重なると、その気が盛んになるという意味で、結果が良い場合は更に良くなりますが、悪いと更に悪くなるということだそうです。さて、今年はどんな年となるか。五穀豊穣を心からお祈りいたします。

#### □広報編集委員

委員長：吉田力雄総務代表担当理事  
副委員長：佐々木統治事業代表担当理事

編集委員：佐々木 渡、佐々木悠美（総務課）  
小野寺和人、菅原 直樹（企画換地課）  
菅原 宏昭、後藤 弘利（水利整備課）  
阿部 知行（賦課徵収課）